

「文書館・博物館のこれからと アーキビスト・キュレーター養成」

私たちの社会が成熟し生涯学習の時代を迎え、一方国際化が進行する中で、文書館、博物館、美術館などのこれからの発展のあり方が問われています。なかでもそのような施設の活動を担う高度な人材の、着実な育成が必要とされています。

本シンポジウムでは、世界と日本のアーキビスト養成や、博物館展示の現場からの基調報告をもとに、より望ましい今後の方向を探ります。日本、ドイツ、アメリカのスペシャリストを招いて、諸外国にくらべて我が国で特に遅れがめだつ文書館の充実、そのための体系的アーキビスト養成教育、またキュレーター（学芸員）の多様な業務における専門分野深化の問題などを検討します。学芸員養成科目の改正、公文書管理法の施行などの社会的な動向のなか、将来を担う世界水準の「国際高度学芸員養成」はいかにあるべきかを考えます。（日本語通訳付き）

日時：平成21年10月4日（日）9:30 - 16:40

会場：東北大学マルチメディアホール

参加費無料・どなたでもご参加できます。

* 「歴史資源アーカイブ国際高度学芸員養成計画」は、東北大学大学院文学研究科歴史科学専攻が主体となり、平成20年度の日本学術振興会「大学院教育改革支援プログラム」（通称「大学院GP」）に採択されたものです（平成20年度～22年度）。

平成21年度にこのGPは「組織的な大学院教育改革推進プログラム」として見直されました。本プログラムについては、日本学術振興会のHPにて、採択内容が公開されています。

http://www.jsps.go.jp/j-daigakuin/07_sinsa_h20/07_sinsa_01.html

主催：東北史学会・大学院GP「歴史資源アーカイブ国際高度学芸員養成計画」
共催：東北大学大学院文学研究科

○交通

- バス：
・仙台駅前「9番のりば 宮教大・青葉台行」乗車（約15分）
「東北大学川内キャンパス」下車
徒歩5分
・仙台駅前「16番のりば・広瀬通
経由交通公園・川内行」乗車
（約15分）「川内郵便局前」下車
徒歩3分
※大学駐車場は使用することができません
のでご注意ください。

○お問い合わせ

東北大学大学院文学研究科
大学院GP事務室

TEL/FAX：022-795-6073

E-mail：gpsec@sal.tohoku.ac.jp

